

## 令和7年度 第一回地域連携推進会議議事録

- 1 開催日時 令和7年10月6日（月） 11:00～14:00
- 2 開催場所 障害者支援入所施設オーネスト希望 3階縫工室
- 3 出席者 10名
  - 特別支援学校長
  - 医療法人事務長
  - 介護付き有料老人ホーム施設長
  - 入所者ご家族
  - 入所者代表事業所職員（施設長、施設長補佐、介護主任、介護副主任（2名））
- 4 議題
  - (1) 施設長挨拶  
地域連携推進会議開催にあたり参加者への挨拶に続き会議の趣旨を説明。
  - (2) 出席者紹介（自己紹介）  
出席者（10名）全員の自己紹介実施。
  - (3) 承諾書ご記入のお願い  
会議にて使用する資料に一部個人情報を含む内容があった為、会議終了後、一部資料の回収と知り得た個人情報を外部に漏らさぬよう承諾書の記入をお願いする。
  - (4) 施設案内  
事務所、医務室、厨房室、大浴場（男女）、洗濯室、居室（男女）、トイレ  
個浴室、食堂等の見学と説明を実施。  
  
入所者フロア（4箇所）を回り昼食の様子を見学。
  - (5) 食事  
会議開催場所に戻り、入所者と同じ食事を参加者に味わって頂きました。
  - (6) 施設の取り組み及び現状説明
    - ①施設等・地域の連携について
      - ・利用者様の障害について
      - ・近隣からの苦情等の共有
      - ・行事（地域の行事を含む）等のご案内
    - ②施設等のサービスの透明性・質の確保
      - ・利用者の日常生活の様子について
      - ・経営状況の報告
      - ・BCP（事業継続計画）の策定状況について

### ③利用者の権利擁護

- ・虐待、事故、ヒヤリハットの報告
- ・支援員のアンケート結果
- ・利用者の意向アンケート結果

上記項目に沿って施設職員より現在の取り組みと現状について説明。

## (7) 質疑応答・感想・意見交換

- Q. 他害があった際、どのように対応しているのか？
- A. 基本、加害者・被害者共に居室に移動してクールダウンして頂く。  
被害を受けた入所者は怪我の状況で医務の処置を受け、場合により病院。  
他害を行った入所者には基本、職員が付き添い落ち着くまで見守りを行います。
- Q. フロア見学の際、食堂で椅子を引く音が大きく、大きな音を気にする入所者へ影響が出るのではないかと？
- A. 椅子の脚に嵌めるゴムキャップの再確認を行う事とします。
- 会議に使用した資料に通し番号があれば良かった。
  - 以前、当施設を見学した事があり、その時と比較すると職員と入所者との関係性に良い印象を受けた。
  - 見学を通し高齢者に対応するスキルUP、障害者に対するスキルUPの必要性を感じた。
  - 今回初めて施設全体を見学出来、また運営状況を知ることが出来て非常に良かった。出来れば、多くの御家族にも同様な見学を行って頂きたい。
  - 10年前に建てた施設で、既にフロアの壁紙の殆どが剥がれている、壁に空いた穴の修復箇所が至る所にある等、フロア（特に男性フロア）を見学して、支援員の苦勞が感じられた。
  - 今回、入所者の食事の様子を見学することが出来たが、職員と入所者との関りが薄く感じられ殺風景な印象を受けた。  
次回、入所者と職員との関り（活動を行っている場面等）が見られたら良いと感じた。
  - 呼称について「ちゃん付け」で呼んでおられる方もいる様ですが「さん付け」は必須で、例え人間関係が構築出来ている、入所者が愛称で呼ぶことを望んでいる場合であっても「さん付け」が基本。

## (8) その他

当施設長より、参加者一人一人のご意見に対し御礼と回答を含めた思いを伝えた後、参加者へいつでも施設訪問を頂きたいとの依頼を行う。

### 閉会

予定通り14:00閉会となりました。